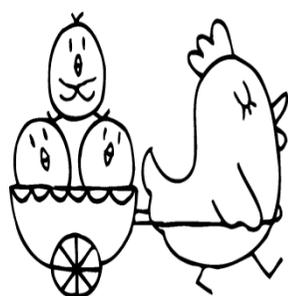


ひよこだよ

草笛学園 2023年 7月号



水遊びを楽しみましょう

7月になりました。お日様がまぶしい日には、草笛では毎日プール活動や水あそびがあります。水は子どもたちが大好きな自然素材のひとつです。最初は顔に水がかかると驚いていた子ども、少しずつ水に慣れ、今では水とすっかり仲良しになっています。今月から水あそびが始まるひよこさんたちも、安全面に十分配慮しながら、まずは水とふれあう楽しさを味わってほしいと思います。



親の思う通り 子どもを育てたい

子どもが親の思うとおりにならなくてイライラする体験は誰もが持っているのではないのでしょうか。知らず知らずに陥ってしまいがちな思いです。子育て情報がいっぱいの中で、一層そんな思いが強くなるのでしょうか。いささか経験的ですが、子どもは親が「こうして欲しい」と思うことに限ってしてくれません。反対に「これだけはして欲しくない」と思うことに限ってやってしまいます。

なぜでしょうか。たぶん「して欲しいこと」は、親も気になっていて、ついつい口うるさくなったり、無理にさせようとするから嫌になってしなくなる。反対に「しては困ること」は、それを子どもがするときつく叱ってしまったり、禁止をしたりする。そうすると、子どもはこれをして大人は振り向いてくれると“学習”してしまいます。ほめられることの少ない子どもにとっては怒られることも大人に関わってもらえることの一つのチャンスなのです。それほど周りを求めている子どもの切実なサインとみるべきです。

「して欲しいこと」は、まず大人がしてみせる。大好きな大人が面白そうにしていると、子どもは自分もやってみたいと思います。うまくできてほめてもらえたらもっとやってみようかと思えます。気分よくできることが大事なのです。

「して欲しくないこと」は、極端に言うと、放っておくことです。指吸いやいたずらなど、例はいっぱいあります。「やめなさい!」「ダメ!」と言わずに、ほかの遊びに誘うのです。楽しい時間を過ごせたら子どもは満足します。そして、困らせて大人を振り向かせるよりも上手

なサインの出し方を学習することでしょう。危険なことをしたときも同じです。「叩いてわからせる」ことは問題の解決になりません。危険なことをしたときはすぐに子どもを抱きとめ、表情ははっきりと、怒鳴らずに強い口調で「ダメ!」、そしてどんなに小さい子どもでも「なぜ危ないのか」を話します。できるだけ話は短く、そしてその後、その子の好きな遊びに誘います。

「うちの子は何度言ってもまた同じことをする」という声が聞こえてきそうです。その時も「また、何度言えばわかるの!」と怒鳴らずに、初めてやったのと同じように話します。根気よく。そして、なぜ子どもがそれをするのか、子どもの気持ちになって「わけ」を考えてみてください。きっと子どもなりのわけがあるはずです。ここが分かれば親として及第です。このやり方は子どもが大きくなってからも必要です。ぜひ、子どもが小さいときから「大人の関わり方」のポイントとして学習して欲しいことの一つです。

参考文献：『ちょっと気になる子どもと子育て』 池添 素 著

次のひよこ教室は…『ふれあいあそび』をします!

ひよこ① 8月 5日(土) 9:20~11:15

ひよこ② 8月19日(土) 9:20~11:15

※天候によっては水遊びをします

〈持ってくるもの〉 バスタオル・フェイスタオル・水筒・着替え

ご家族の方も濡れても良い服装でおこしてください。

『参加される皆様へ』 ~ご協力をお願いします~

- お休みをされる場合は、学園までご連絡下さい
- **参加費は無料です。**(おたよりはホームページに記載され、通信費が必要ないため) 制作やクッキングの活動の時には、材料費として100円いただきます。その都度連絡します
- 草笛学園遊戯室での活動となります。靴は下駄箱に入れて下さい
- 水分補給のため、お茶を用意して下さい(ジュース類は控えて下さい)
- きょうだい児の参加は、ご遠慮下さい。預け先がない場合は事前に職員までご相談下さい
- トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切ってきて下さい

【感染症対策について】(※国の方針に準じて対策を見直しています)

- 参加者や職員共にマスクの着用は自由とします。但し、クッキングの際やその時々の感染状況を見て着用をお願いする場合があります
- 原則大人1名・子ども1名の参加をお願いしてきましたが、今後はその限りとはしません。但し、グループによっては参加者が多い場合がありますので、担当職員にご相談下さい
- 入室前の検温・申告は不要ですが、朝の検温等、引き続き体調管理をお願いします。37.5度以上の発熱がある場合は参加をお控え下さい
- 園内の換気や消毒は引き続き継続します

